

経費回収率向上に向けたロードマップ

1. これまでの主な経営健全化の取組

下水道事業では、水洗化に係る加入促進を始めとして、事業費の抑制、経常経費の縮減等、経営健全化に向けた取組に努めてまいりました。しかし、一般会計からの繰入金に依存せざるを得ない状況にあります。

2. 経費回収率向上に向けたロードマップ

経費回収率向上に向けたロードマップを以下に示します。

経費回収率向上に向けて、経営戦略の見直しに併せて、下水道使用料改定の試算を行います。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
経営戦略計画期間													
経営戦略改定作業					※1					※2			
経営戦略改定						※1					※2		
計画期間（※1）													
計画期間（※2）													
使用料の試算					○					○			

3. 業績目標

ロードマップに従い、経費回収率向上に向けた業績目標を以下に示します。

	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度	令和13 年度	令和14 年度	令和15 年度	令和16 年度
経費回収率（A／B）	85.2%	84.9%	85.0%	85.2%	85.3%	85.4%	85.4%	85.6%	85.6%	85.7%	85.8%	85.9%	86.0%
使用料収入（A）	160,529	142,293	142,700	145,136	143,120	141,213	139,305	137,397	135,489	133,581	131,778	129,999	128,244
汚水処理費（b）	188,322	167,635	167,882	170,347	167,784	165,355	163,121	160,511	158,282	155,870	153,587	151,337	149,121

ア. 実施予定時期

令和7年度～令和16年度

イ. 経費回収率向上に向けた具体的な取組

① 下水道使用料につきましては、5年に1度、経営戦略の進捗確認・改定を踏まえ、改定の必要性に関する試算を行います。

- ・次回検討時期：令和8年度 ※2. 経費回収率向上に向けたロードマップより
- ・想定される効果：改定を行えば、経費回収率に直結し指標が向上する。試算であるため、計画期間内での使用料収入に反映していない。

② 水洗化率上昇に向け、戸別訪問を行い、水洗化の啓発を行う。

- ・戸別訪問時期：未接続世帯に対し、毎年度100世帯を目標とし、水洗化の啓発を行う。
- ・想定される効果：この取り組みにより、人口減少に伴う使用料収入の減少幅を、抑制することを見込んでいる。

③ストックマネジメントを策定して、施設の修繕・改築を実施する。

- ・ 想定される効果：施設の安全性を確保し、良好な施設状態の維持が可能となる。また、長期的なコストの削減が図れ、合理的な修繕・改築を実施することが可能となる。

4. 進捗管理と経営指標

経営収支比率が100%を超える安定的な事業運営に努めるとともに、本経営戦略の取組みを確実に実施するために、以下のとおり経営指標を定め、今後5年毎に見直しを行います。

単位：千円

	令和4 年度	令和5 年度	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度	令和13 年度	令和14 年度	令和15 年度	令和16 年度
経営収支比率 (a/b)	123%	119%	119%	120%	120%	121%	121%	122%	122%	123%	123%	124%	124%
経常収益 (a)	458,930	443,058	448,329	446,314	444,298	442,391	440,483	438,575	436,667	434,759	432,890	431,028	429,175
経常費用 (b)	373,416	372,330	376,747	371,928	370,248	365,612	364,036	359,488	357,924	353,463	351,943	347,603	346,109